

11. 社会と人間

科 目	教養基礎	単位数	2	区 分	選択
教科書・教材	なし			配当年次	3年次
授業のねらい・概要					
人生における職業の意味および社会と世界への関わりについての理解を深め、将来の職業生活に必要な資質を磨く。					
授業の進め方					
前期・後期とも、労働に関連する諸問題を中心にすえた、自作プリントによる講義と、就職試験に向けた問題演習をおこなう。					
		学 習 の 内 容		考 査	時 数
前期	4月	労働法について		①	12
	5月	労働環境の現状(フリーター・ニート・派遣・外国人など)			
	6月	労働法の役割		②	16
	7月	労働組合について			
	8月	労働と保険制度			
9月	労働と年金制度		③	11	
後期	10月	労働契約について		④	19
	11月	〃			
	12月	多様な働き方		⑤	20
	1月	就職の仕組み			
	2月	まとめ(社会人になるにあたって)			
3月	〃				
評価の方法					
平常の授業態度(出席状況)・定期考査・課題の提出状況等を総合的に判断する。					
備考					
総合的な学習の時間などで設けられる、様々な就職や進路に関わる講座には必ず出席すること。					